

トラックの日2022 in 船橋

今年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、
イベントを中止することになりました。
来年以降、イベントが実施できることを期待し、
今年度も千葉県トラック協会・船橋支部の活動報告をいたします。

安全への取り組み

運輸安全マネジメントに基づく安全活動の展開

千葉県トラック協会における事業用トラック総合安全プラン2025



1. 基本方針

国土交通省では、「事業用自動車総合安全プラン2020」が令和3年3月に見直しされ、「第11次交通安全基本計画」計画期間を合わせ、「事業用自動車総合安全プラン2025」が策定される。千葉県では、令和7年(2025年)までに交通事故死者数8人以下、事故件数414件以下、飲酒運転等被害を目標に交通事故防止活動の推進を図ることとする。

◆「千葉県における事業用トラックの事故発生状況」

項目	前年・数値目標											令和7年 2025		
	平成19年 2007	20年 2008	21年 2009	22年 2010	23年 2011	24年 2012	25年 2013	26年 2014	27年 2015	28年 2016	29年 2017		30年 2018	
発生件数	1,156	1,027	861	846	811	782	748	756	650	565	647	579	431	414
死者数	29	24	21	12	15	11	12	19	12	16	10	13	4	8
負傷者数	1,627	1,425	1,244	1,184	1,085	1,017	1,009	1,041	851	714	871	758	740	537

(1) 基本目標

国による計画を踏まえ、事業用トラックが原因となる交通事故死者数、交通事故件数を減少させる。また、有死有傷事故の撲滅を図る。

(2) 数値目標

国による計画を踏まえ、今後5年間の千葉県内の事業用トラックの事故削減目標を設定する。

◆2025年までに、人身事故件数を414件以下

◆2025年までに、交通事故死者数を8人以下

◆飲酒運転等による運行の絶滅

令和3年度 交通安全対策事業 重点実施項目

○「トラックドライバー「千葉セーフティチャレンジ2021」の開催

半年間の無事故・無違反を競い合う「セーフティチャレンジ2021」を平成27年度より継続開催。令和3年度参加チーム数は2,289チーム、参加人員11,445名、目標の2,000チーム、10,000名を達成。

○ドライバーに対する助成継続

近年、健康起因による事故が多いことから、SAS(準要時無呼吸状態検知)、脳MRI、脳ドック等「健康診断受診促進助成」を継続的に助成する。また、ドライバーの義務である適性診断(初任・適前)の助成も継続する。

○飲酒運転の根絶

千葉県は飲酒による交通事故の発生件数が他県と比較して多い。(令和元年度の飲酒運転による交通死亡事故は13件で、全国ワースト)
※八街市の自家用トラックが犯した飲酒運転については、別途「緊急FAX」にて対応済。(※H20E)
また、急遽30分飲酒運転防止セミナーを開催予定。

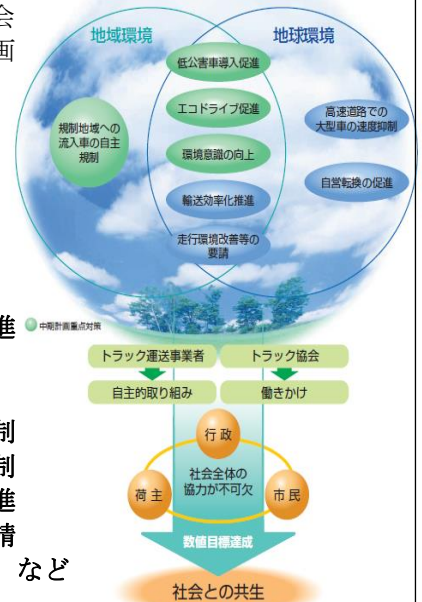
○追突事故防止の徹底

事故形態の大半が「追突事故」であることから追突事故防止セミナー等を開催し、事故防止の徹底を図る。また、自社で受講できるリモート(web会議)も含めたセミナーも開催する。

船橋支部では独自に安全研修会を開催しています

環境への取組

全日本トラック協会
の環境対策中期計画
に基づき実施して
おります。



- ・低公害車導入
- ・エコドライブ促進
- ・環境意識の向上
- ・規制地域への流入車の自主規制
- ・高速道路速度抑制
- ・輸送効率化の促進
- ・走行環境改善要請
- ・自営転換の促進 など

広報活動

【船橋支部】

- ・船橋市役所・警察署を通して業界の情報伝達
- ・地域への業界情報PR
- ・トラックの日イベント開催(2020年~2022年中止)

【(一社)千葉県トラック協会】

- ・ホームページの充実
- ・ベイFMでの広報
- ・トラックの森(植林)
- ・児童絵画コンクールなど



地域活動

- ・船橋市や千葉県と災害時救援物資輸送協定を結んでいて、イザと言う時は協会員のトラックが走ります。
阪神淡路大震災、新潟大震災、東日本大震災の時も船橋市役所の依頼で救援物資を運びました。

- ・トラックの日イベントで、チャリティーバザー、チャリティーグッズの収益を船橋市を通して児童福祉の為に寄付をしています。



トラック輸送を通して、地域に・社会に貢献しております。

くらし
トラックは生活と経済のライフライン